第46回コンクリート工学講演会 | A. 材料・施工 | 環境配慮型コンクリート（材料）

環境配慮型コンクリート（材料）3

座長:金子樹(土木),栗原遼大(建築)
2024年6月27日(木) 10:50 ～ 12:15 第2会場 (小展示室B)

[1235]γ-C_2Sを主成分とする炭酸化混和材と CCU材料を併用したコンクリートの強度特性に関する実験的検討

江口康平[1], 西岡由紀子[1], 辻大二郎[1], 小島正朗[1] (1.竹中工務店)

キーワード：高炉セメント、炭酸化養生、ダイカルシウムシリケート、CCU材料、圧縮強度

本稿では，カーボンニュートラル社会の実現を目的に，高炉スラグ微粉末を大量使用したコンクリートへ CO_2を固定し緻密化する性質を持つ炭酸化混和材および CCU材料を併用したコンクリートへの，最適な促進炭酸化養生条件や強度特性および CO_2削減効果について検討した。その結果，これらを併用したコンクリートは促進炭酸化養生を施すことで，一般的なコンクリートと同等程度の強度を確保しつつ，コンクリート製造に関わる CO_2排出量を最大約8割削減できることを確認した。

©公益社団法人 日本コンクリート工学会